



# こんにちは！

ヨーロッパ大陸の心臓部、欧洲のおへそ(地理的な中心地からは26kmほど離れていますが)、ビリニュスへ(#GoVilnius)ようこそお越しくださいました!リトアニアの首都・ビリニュスは人口62万人ちょっとのこじんまりとした居心地の良い街です。しかし同時に、由緒ある歴史と経済的・文化的に豊かな生活を誇る自慢の都市でもあります。そのすべてを、この地図で紹介しましょう。

リトアニア大公・ゲディミナス  
が1323年に初めて持ち込んで以来、何世紀もの間様々な文化や民族・国籍の者たちによって、ビリニュスは建設・整備されてきました。そのためビリニュスの旧市街と中心部の通りの1つ1つに物語があるのです。この物語はリトアニア語、ポーランド語、ロシア語、イタリア語、ドイツ語、日本語など、ありとあらゆる言語で書かれてきました。

ユネスコによる認定

# 食事

360へクタール以上の広さを誇るビリニュスの由緒ある旧市街は、中欧・東欧最大の旧市街の1つで、1994年にユネスコの世界文化遺産に登録されました。ビリニュスは13世紀から18世紀末までアーデニア大公国の政治的中心地であり、東・中央ヨーロッパにおいて文化的、建築的発展に大きな影響を与えました。侵略や街の一部が破壊された過去もありましたが、現在でもゴシック、ルネサンス、バロック様式などの古典的な建造物と中世のデザイン、そして自然を合わせ持つ印象深い建築群が今でも残っています。

# サイクリストのための自転車

ビリニスを手軽に回りたいならオレンジ色の自転車が便利です。4月か

### 公共市道権限

ピリニスの公共交通機関の主役はバスとトローリーバスです。ご利用には、『ピリニス・シティ・カード』か、すべての公共交通機関で使用できるプリペイドカード『ピリニス・カード(ビルネチョ・コルテレ)』が便利です。

車内のドライバーから1ユーロで購入でき、(回るまで)有効です。バス・トロリーバスの時刻表

エアリングやUBERのような新しいサービスを利用するこ  
**お役立ちリンク集**  
[www.vilnius-tourism.lt](http://www.vilnius-tourism.lt)  
[www.vilnius-events.lt](http://www.vilnius-events.lt)  
[www.facebook.com/govilnius.lt](https://www.facebook.com/govilnius.lt)



見びき

- ① 杉原千畝記念碑**  
Paminklinio g. 12  
"Let the moonlight glance at the noble man, Consul of Japan in Lithuania, Chiune Sugihara(あの高潔な男を月照らそう。リトアニアの日本領事、杉原千畝を。)"これは1992年彫刻家の北川剛一とヴラダス・ヴィルジューナスによって造られた記念碑に刻まれた言葉です。ヴィルナ・ガオン・ユダヤ博物館のホロコーストの展示(グリーンハウス)の庭で、この記念碑を見るることができます。

**② 杉原桜公園**  
Upės g. 6  
国立アートギャラリーの近くのこの庭園は、毎年春に数千人の観光客を集めます。桜はリトアニアで春に最初に開花する植物の1つです。この場所は杉原千畝の生誕100周年を記念して2000年に日本政府がビリニュスへ贈ったものです。

**③ リトアニア大公宮殿**  
Katedros a. 4  
リトアニア大公国(領土が黒海にまで及ぶ当時のヨーロッパの大団)の君主たちがいた大聖堂広場にそびえる大きな宮殿は15世紀に建設され、1801年に破壊されました。1990年代のリトアニア独立回復と共に、宮殿再建の案が持ち上がりました。この莊厳な建築物は、リトアニアが歴史上に初めて登場してからちょうど1000年の年、2009年にお披露目されました。後期ゴシック様式、ルネサンス様式、バロック様式の広々とした客室を時間をかけてご覧ください。夏にはこの中庭がコンサート会場としても利用されています。

**④ ビリニュス大聖堂バシリカ**  
Katedros a. 2  
聖スタニスラウスと聖ブラティスラウスに捧げられた教会はリトアニアカトリックの中心的教会で、主要な祝祭日には大きなミサが行われます。リトアニアがキリスト教化される以前、ここは古代バルトの神々を祀る聖地でした。大聖堂は最初木造でしたが、火災や戦争のために何世紀もの間に繰り返し再建されました。今日私たちが目している新古典主義の大聖堂は200年以上前のものです。ソビエト占領下では、倉庫として使われていましたが、後にギャラリーとして利用されました。

**⑤ ビリニュス大学**  
Universiteto g. 3  
1579年に設立された東ヨーロッパ最古の大学です。廊下と中庭を迷子のように散歩するのも楽しいでしょう。20世紀のリトアニア美術の中でも最も重要な作品の一つであるペトラス・レブシースの「シーズンズ・オブ・ザ・イヤー」のフレスコ画も必見です。ビリニュス旧市街で一番背が高い(68m)聖ヨハネ教会の鐘楼にもぜひ足を運んでください。  
また、ここにはリトアニアの東洋文化研究の要であるオリエンタルセンターもあります。

**⑥ リトアニア国立博物館**  
Arsenalo g. 1  
この博物館では、リトアニアの歴史のさまざまな側面を展示しています。前時代の農民の日常生活を詳細に説明した展示、そして何よりもお勧めしたいのは、2001年にユネスコの「人類の口承及び無形遺産の傑作」に選ばれた「リトアニアの十字架の手工芸とその象徴」についての徹底的な解説と紹介です。

**⑦ ウジュピス共和国**  
Daupio g. 4  
独立国家を自称する芸術家たちのウジュピス共和国は、独自の憲法を約20の異なる言語に翻訳しています。この憲法が記されたプレートを見つけたら、そこから個性と活気あふれるこのエリアの散策を始めてみせんか。

**⑧ ナショナルアートギャラリー**  
Konstitucijos pr. 22  
モダン、ポストモダン、リトアニアの現代芸術を中心としたギャラリーで、魅力的な常設展示と共に人気の高い企画展示を見るることができます。

**⑨ テリア非博物館**  
Vokiečių g. 4  
ビリニュスの博物館ファミリーの末っ子、最も近代的なこの博物館が、あなたを15分間のタイムトラベルへと連れ出してくれます。これがビリニュス700年の歴史です!

物い買

- 21 ピリニス・ギフト&ステニア**  
Vokiečių g. 4  
蜂蜜、チョコレート、木製のおもちゃ、琥珀、リネン、リトニアで一番おしゃれなデザイン…。はい、この店に全て揃っています。

**22 アンバークイーン(琥珀の女王)**  
Didžioji g. 6  
ここは琥珀と同じく歴史ある店ですが、とてもモダンな手法で琥珀を個性的な宝石たちに変身させます。

**23 ステンドグラス工房／ギャラリー**  
Stiklių g. 6-8  
ステンドグラスとガラスのデザインギャラリーでは、有名なリトニアのアーティストの作品を展示しています。ギャラリーにある作品はすべて販売されています。自分だけの特別なものを注文することもできます。

**24 職業ギルド工房／ギャラリー**  
Pranciškonų g. 6  
誰でも参加可能な陶芸ワークショップでは、すべての工程を体験し、実際に自分で鍋や楽器を作ることができます。

**25 ハーレス市場**  
Pylimo g. 58  
1906年に建てられた現在ピリニスで最も古い市場。地元の人と知り合うには最高のスポットです!この土地の野菜や自家製チーズ、特選の牡蠣、ペーパー、新鮮なジューなど、どれもこれも試す価値あります。

**26 機織り工房 ユラーテ**  
Didžioji g. 20  
ピリニスの中心にあるこの小さな製造所では、純正リネンと革を古い本物の木製機械で織ったものを展示しています。ショップでは上品な織物とリネンアクセサリーを扱っています。

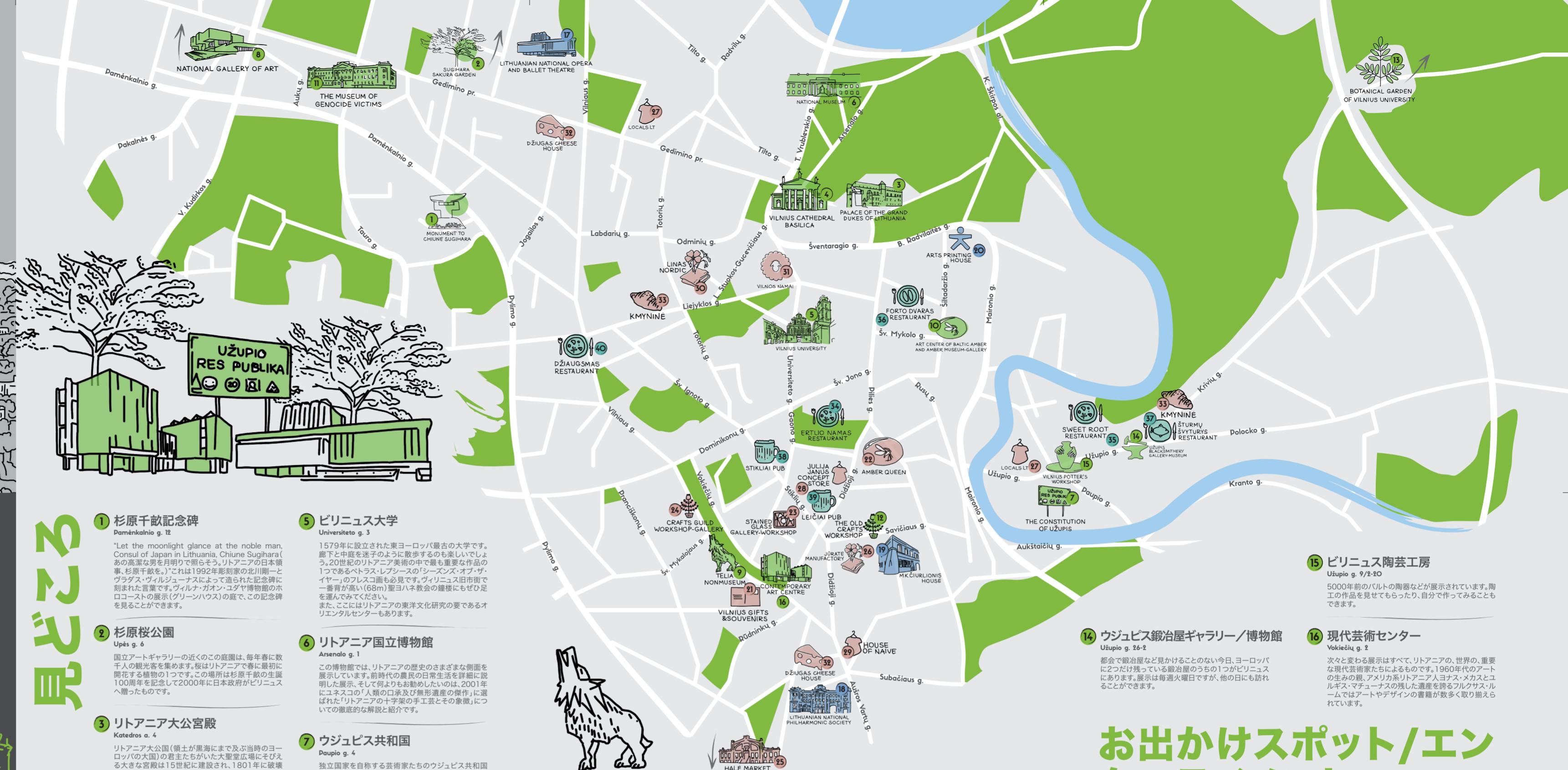
**27 ローカルズ. LT**  
Gedimino pr. 9  
Užupio g. 10-23  
リトニアの現代的な衣服、アクセサリー、インテリアデザインに興味のある方にはうってつけの何でも揃うお店です。

**28 ユリア・ヤヌス コンセプトストア**  
Stiklių g. 7  
リトニアのトップファッショントレーディナーの1人、ユリア・ヤヌス(Julija Janus)のブティックを訪れば、21世紀のアーバン・バルティックスタイルの本質を見ることができるでしょう。

**29 ハウス・オブ・ナイーブ**  
Didžioji g. 38  
スローファッション、フェアトレード、時代を選ばないオーガニック・ファブリックがこのブティックの主軸。チョコレートのご用意も…。

**30 リナス・ノルディック**  
L. Stuokos-Gucevičiaus g. 13  
リネンはリトニアで作られる落ち着いた華やかさを持つファブリックです。バルトの伝統、美学、そして自然に対する愛は、リネンなくしては語られません。

**31 ザ・ウールハウス**  
Universiteto g. 10  
嫌なお天気の時はウールがあなたの一の味方でしよう?この店では50年以上にわたりウールの生地、洋服、インテリアなどの商品を販売しています。



# お出かけスポット/エンターテイメント

- リトアニア国立オペラ・バレエ劇場**  
A. Vienuojo g. 1  
1974年に開かれた印象的なこの建物へ足を運べば、古典の傑作（蝶々夫人、ラ・ボエーム、カルメンなど）のほか、才能溢れるリトアニア人たちの優れた作品を楽しむことができます。

---

**リトアニア国立フィルハーモニック協会**  
Aušros Vartų g. 5  
クラシック音楽と現代音楽の美しいホームはビリニウスの中心部にあります。なんとここは20世紀を代表するバイオリン奏者の1人、ヤッシャ・ハイフェツ（Jascha Heifetz）が1909年にデビューした場所なのです！

**19 M.K.チュルリヨーニスの家**  
Savičiaus g. 11  
リトアニアで最も著名な画家兼音楽家が20世紀の初め頃ここで暮らし、仕事をしていました。旧市街にある彼のユニークな才能が詰まった部屋を訪れてみてください。

---



